

令和5年度 四日市市立桜中学校 学校づくりビジョン

ウェルビーイングな学校経営
～誰もが幸せと感ずることができる学校へ～

教育目標:輝く未来を共に切り拓く生徒の育成

《めざす学校の姿》
母校として誇ることができる学校

《めざす生徒の姿》
☆ 夢をもち、主体的に未来を創造する生徒(自立)
☆ 課題を受け止め、粘り強く努力する生徒(勤勉)
☆ つながり大切に、協働的に実践する生徒(敬愛)



【校訓】自立・勤勉・敬愛

1 確かな学力の育成

1 主体的・対話的で深い学びの実現

- 四日市モデル等を活用し問題解決的な能力の向上を目指した授業の実践
- ICT環境を活用し学びの個別最適化を図り、協働的な学習を実施

2 授業につながる家庭学習の充実

- ICT機器等を活用した家庭学習で途切れのない学びと基礎学力の定着

3 特別支援教育の推進

- ICT機器を活用し「ユニバーサルデザイン」の考え方を取り入れた授業の実践
- 個に応じた学習支援を推進し、合理的配慮が必要な生徒への組織的な取組

2 豊かな心と健やかな体の育成

1 キャリア教育の充実

- 社会的・職業的自立に必要な4つの力*の育成
- キャリア・パスポート等を活用したキャリアカウンセリング・進路学習の充実

2 自尊感情を高め、社会性・人間性を育む人権・道徳教育の充実

- 自他を大切に、いじめや差別を許さない仲間づくり
- 生徒会を中心に「みんなで楽しむ・創る」生徒が主体的に活動する特別活動へ

3 健康指導の充実と食育の推進

- 命を大切にする教育と心身の健康を増進する教育の充実

3 地域と協働連携した学校づくり

1 地域に開かれた学校の推進

- コミュニティスクールを活用した教育活動(学習発表会など)の推進と校内外への積極的な発信
- 生徒会活動を中心とした地域貢献と外部機関や地域人材を活用した地域理解

2 「学びの一体化」の推進

- 校区内のこども園・小学校と連携し、15年間で育成したい子どもたちの力を明確にした取組で円滑な接続へ

3 働きやすい職場環境づくり

- 校内研修等で教師の力量を高め、組織的な職務遂行と職員間の連携・情報交換の徹底で同僚性を高める
- 校内外との関係で「連携と分担」により、教員が生徒と関わる時間の創出と教職員の総勤務時間の縮減・健康促進へ

* つながる力
見つめる力
うごく・いかす力
めざす力